



共に支え合おう

安心して心豊かに暮らせる

福祉のまち天童

社協

天童市社会福祉協議会

だより

1月
Vol.191

Contents

- 新年のごあいさつ P.2
- 社会福祉功労者等表彰受賞者紹介 P.3
- 居宅介護支援事業所
訪問介護サービス事業所の紹介 P.4
- 車いす貸出事業 生活福祉資金のお知らせ P.5
- 福祉体験の紹介 P.6

※社協は「社会福祉協議会」の略称です



縁日(物販)ブースも大人気でした

いきいき・ふれあい健康福祉まつり2023



福祉の心、すすくと 福祉を学ぶ・体験する

輪投げで世代交流⇒市総合福祉センター

10月14日、いきいき・ふれあい健康福祉まつり2023が市総合福祉センターと市健康センターで催されました。

市総合福祉センターでは、「福祉を学ぶ・体験する」をテーマに手話体験、昔遊びによる世代交流、ホームヘルパー直伝の料理教室、体力測定、ポッチャ体験等が行われ、来場者は福祉への理解を深めながら催しを満喫していました。

また、会場には市内外の福祉施設の食品や手作り品、ボランティアサークル nico こえのレモネードスタンドが縁日広場(物販)で出店され、たくさんの方々が訪れました。

※開会式にて、地域の福祉に長年尽力された功労者を表彰しました。詳細は3ページをご覧ください。



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

新年のごあいさつ



社会福祉法人
天童市社会福祉協議会
会長 名佐原 雅 治

明けましておめでとうございます。
希望に満ちた令和六年の輝かしい新春を迎えられた皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。
昨年五月に、新型コロナウイルスが法律上の分類「五類」に移行し、私たちの日常生活や社会経済活動もコロナ発生前に戻りつつあるように思われます。

一方、世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルとハマスの戦闘は、人々の生命や財産を奪い、多くの難民を発生させ、世界経済をも揺るがし、物価の高騰など、私たちの生活にも大きな影響を与えています。

また、国内各地で発生している大雨による災害や記録的な猛暑は、地球温暖化の影響によって常態化していくことが懸念されています。さらに、少子・高齢化の進行は、孤独や孤立、生活困窮など様々な問題を顕在化させています。

さて、天童市社会福祉協議会の新たな事業として、令和六年度から「重層的支援体制整備事業」に取り組みます。本事業は、介護、障がい、子ども、困窮などの属性や世代を問わない相談・地域づくりの体制を構築し、様々な支援を一体的に実施する事業です。皆様のご協力をお願い申し上げます。

今年の干支は「甲辰」年です。「甲」の持つ優勢の意味と、十二支の中で唯一架空の生き物「辰（龍・竜）」の組合せは、「成功」という芽が成長していき、姿を整えていく」という縁起のよさを表しているといわれています。希望に満ちた良い年となることを望みたいものです。

天童市社会福祉協議会は、新しい年も「共に支え合おう。安心して心豊かに暮らせる。福祉のまち天童」を目指して、皆様とともに歩んでいきたいと思っています。市民の皆様の「ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます」。



寄付から始まる《社会貢献》



フードドライブ



市社協では、個人や企業から**社会貢献活動**の一環として、「フードドライブ」に協力していただいています。フードドライブとは、まとめ買いで買い過ぎてしまったものや備蓄していたけれど賞味期限内に食せないものなどを**寄付**していただく活動です。ご協力いただいた食品等は、生活に困っている方や地域食堂等の**食の支援**を必要としている方々に提供しています。また、余った食品等を寄付することで**食品ロス**を防ぎ、**ごみの減量**にも繋がる**社会貢献活動**です。※賞味期限が1カ月以上ある食料の寄付をよろしくお願ひします。



東北電力ネットワーク㈱天童電力センター 様
東北電力㈱最上村山営業所 様



山形信用金庫 様



生活協同組合共立社天童生協 様

ご寄付ありがとうございます

令和5年9月16日～12月15日受付分

◆地域福祉推進のため

- 株式会社ツルハホールディングス 様
車イス1台
- 匿名(北海道) 寄付金

◆フードドライブへの食品等寄付

- 新関真理子 様 ・本間 舞 様
- 東北電力ネットワーク㈱天童電力センター 様
- 東北電力㈱最上村山営業所 様 ・山形信用金庫 様
- 生活協同組合共立社天童生協 様

◆地域食堂・子ども食堂への食品等寄付

- 奥山 正 様 ・遠藤 貴久 様 ・後藤よしみ 様
- いきいきサロンひだまりの会 様 ・山形ヤクルト販売㈱天童センター 様
- ライオンズクラブ国際協会332-E地区第3リジョン第2ゾーン
(ライオンズクラブ天童市内5クラブ) 様 67,223円

◆天童市社会福祉基金へ

- 社会福祉協議会OBきごころ会 様 10,000円



社会福祉功労者等表彰受賞者紹介



第七十三回山形県民福祉大会

期日 令和五年十月三十日
会場 寒河江市市民文化会館

《県知事表彰》

・村形正幸(民生委員・児童委員)

《大会会長表彰》

- ・黄木孝一(天童福祉厚生会評議員)
- ・穂波恵子(天童福祉厚生会評議員)
- ・高崎健一(市社会福祉協議会事務局職員)
- ・小川淳(市社会福祉協議会事務局職員)
- ・高橋朱美(市福祉推進員)
- ・富樫知子(市福祉推進員)
- ・大場良子(市福祉推進員)
- ・加藤和子(市福祉推進員)
- ・丸山ふさ子(市福祉推進員)
- ・森とめ(市福祉推進員)
- ・加藤俊子(市福祉推進員)
- ・中嶋敬子(市福祉推進員)
- ・武内幸一(市社会福祉協議会ふれあいまちづくり講座講師)



第五十七回山形県老人福祉大会

期日 令和五年九月五日
会場 長井市民文化会館

《山形県知事感謝状》

《山形県老人クラブ連合会会長表彰》

- ・渡辺仁
- ・鈴木考二郎



ご協力ありがとうございます

令和5年度 社会福祉法人天童市社会福祉協議会 会費

令和5年12月20日現在

地域名	会員	集金額
天童南部	2,634	1,843,800
天童中部	3,370	2,359,000
天童北部	1,969	1,378,300
成生	1,210	847,000
蔵増	920	644,000
寺津	427	298,900
津山	1,009	706,300
田麦野	69	48,300
山口	885	619,500
高揃	1,440	1,008,000
長岡	1,697	1,187,900
干布	821	574,700
荒谷	567	396,900
合計	17,018世帯	11,912,600円

ご協力いただいた会費は、「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」を理念とした地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、会費集金にご協力いただきました各地域の社会福祉協議会に対して、各地域の福祉推進に活用いただくため、15万円の助成を行っています。

天童市社会福祉功労者表彰式

期日 令和五年十月十四日
会場 天童市総合福祉センター

- ・後藤久彌(市社会福祉協議会理事、評議員)
- ・今野滋(干布地域社会福祉協議会会長、事務局長)
- ・酒井二三子(市食生活改善推進協議会役員、会員)
- ・オカリナサークル「風」
- (市社会福祉協議会ふれあいまちづくり講座講師)



- **介護予防・日常生活支援総合事業**
総合事業の対象者となる方への身体介護や生活援助
- **地域支援事業に基づく移動支援事業**
障がいがある方への外出支援
- **多胎児世帯ヘルパー派遣事業**
双子以上養育している保護者の子育て支援
- **養育支援訪問事業**
養育が適切に行われるよう、自宅を訪問して相談、指導、助言等を行う支援
- **まごころ支援事業**
介護保険制度や障害者総合支援法では対応できないサービスを行う自主事業

- **利用者**の自宅を訪問して、ご本人の力を活かした介護に努め、安心して在宅生活を送ることができるよう支援しています。
- **介護保険制度に基づく訪問介護事業**
要介護・要支援認定を受けた方への身体介護や生活援助
- **障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護、同行援護事業**
障がいのある方への身体介護や家事援助、視覚障がいのある方への外出支援



天童市訪問介護サービス事業所 ☎658-7355

- **介護支援専門員(ケアマネジャー)**がご本人の意向を尊重し、介護保険にかかる支援を行います。
- **要介護認定の申請代行**
- **ケアプラン(居宅サービス計画書)の作成**
- **介護サービス事業所との連絡・調整など**
医療との連携

天童市居宅介護支援事業所 ☎658-7350

市社協 介護サービス係
住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていけるように、利用者の持てる力を活かして自宅での生活が継続できるような支援を目指します。



訪問介護員募集中!! パートタイマー



天童市訪問介護サービス事業所では、自宅で介護を必要とする方々を支援する訪問介護員を募集しています。

●内 容

高齢者や障がい者等の居宅を訪問し、介護や生活支援を行います。

●勤務時間

- (1) 7時～21時の可能な時間 (2) 7時～9時
- (3) 17時～19時
- ※就業時間は、相談に応じます。

●資 格

介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者(ホームヘルパー2級)以上の資格者で同行援護従業者養成研修(一般課程)修了者

●時 給

従業年数	3年未満	1,250円
	3年以上5年未満	1,300円
	5年以上8年未満	1,350円
	8年以上	1,400円
(1) 土日、休日及び平日の朝夕は20%割増し		
(2) 年末年始は30%割増し		

●手 当

- (1) 資格手当 3,000円/月 ※介護福祉士
- (2) 土日、休日、平日の朝夕及び年末年始 400円/時加算
- (3) 訪問件数加算 150円/件
- (4) 一時金 年2回

- **加入保険** 傷害保険(活動中のケガ等の保険)

問 合 せ 総務係 ☎654-5156

健康福祉まつりでヘルパー直伝!
料理教室を行いました!!
YouTubeにて動画をチェック!



気軽に
おでかけ

「車イス貸出し事業 in 県総合運動公園」を行いました♪



歩行に不安のある方も安心して、気軽にもみじ狩りを楽しんでいただけるように、11月2日と9日の2日間、県総合運動公園の南駐車場付近で車イス貸出・返却ブースを設けました。(予定していた13日は悪天候のため中止)。車イス貸出事業はこれまでも行っていましたが、出張でのブース設置は今回が初めてでした。事業は県総合運動公園の指定管理者「株式会社モンテディオ」と共催で行い、当日、ブースでの車イスの貸出と返却にはボランティアの方々にご協力いただきました。

秋晴れのぽかぽか陽気の中、3組の方が車イスでゆっくり散歩されました。市外から訪れた家族連れからは「こんなサービスがあるとは知らずに来たが、今日来てよかった。足元の心配がいらないので、ゆっくり景色を楽しめた。」との感想が聞かれました。また、「車イスの積み降ろしが大変なので、現地で借りられて良かった」「毎日やってほしい」等の声もありました。ウォーキングで公園に訪れていた方からも、沢山の励ましの声をいただきました。

場所や期日は未定ですが、桜の季節にも実施する予定です。市社協HP等をぜひチェックしてみてくださいね♪



生活福祉資金貸付制度のお知らせ

生活福祉資金は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯等の**経済的自立**と**生活の安定**を目指して、無利子または低利子で貸付を行う制度です。

生活福祉資金の種類

(1)総合支援資金

失業等による収入の減少により、生活の維持が困難となった世帯を対象とした貸付です。
※雇用保険、年金等公的給付を受けている場合は対象外です。

(2)福祉資金 福祉費

技能修得や転居等にかかる費用、傷病の療養費やその期間の生活費、福祉用具や障がい者の自動車購入費等のための貸付です。

(3)福祉費 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合の貸付です。
※連帯保証人不要

(4)教育支援資金

高校、大学、専門学校等の入学や修学に必要な経費の貸付です。
※日本学生支援機構の奨学金、母子父子寡婦福祉資金等の貸付制度の活用が優先されます。



(5)不動産担保型福祉資金

65歳以上で配偶者以外の同居人がいない世帯を対象にお住いの居住用不動産を担保に生活費の貸付を行います。
※住み続けることが条件



〈貸付にあたって〉

(1)原則として**連帯保証人(県内在住の65歳未満の方)**が必要です。ただし、有利子(年1.5%)の場合は、連帯保証人を立てずに申請できます。**世帯への貸付**のため、ご家族構成や家計状況をお聞きします。(所得を証明する書類の確認の他、負債の確認があります。)

(2)貸付によって家計が改善され、その後、**計画的な償還が可能であるかを確認**します。

(3)申請受付から償還完了まで、**市社協と担当民生児童委員が相談支援**を行います。

〈その他〉

(1)市社協で相談を受け、必要書類を提出いただいた後、山形県社協で審査を行います。

※相談から貸付、資金交付まで**通常3週間から1か月**を要します。

(2)資金の種類によって市生活自立支援センターにおける相談が必要になります。

問合せ

地域福祉係

☎654-5156

市児童・生徒「福祉のこころ」実践校事業

「ふ・く・し」はおもしろい♡

みんなの気持ちを考える……
自分にできること……

市社協では、市内の小学校及び中学校が、福祉関係団体と協力して実施する福祉活動等に補助を行っています。福祉活動や福祉体験を通して、障がいがある方など、それぞれの立場の方の気持ちを理解しながら、「一人ひとりが助け合う気持ちの大切さ」や「自分には何ができるか」を考え、福祉は身近で、**おもしろい**と感じてもらえればとお手伝いしています。



R 5.9.7 千布小 障がい者専用駐車区画青色塗装
《講師》障がい者自立支援センターほっとらいふ



R 5.9.27 高掬小 車いす体験
《講師》市社協



R 5.10.4 高掬小 手話体験
《講師》手話サークルしゅわわ



R 5.10.24 長岡小 ボッチャ体験
《講師》県パラスポーツ指導者協議会



R 5.11.8 寺津小車いす体験
《講師》市社協



R 5.12.17 山口小 ボッチャ体験
《講師》県パラスポーツ指導者協議会

